

# 倫理小委員会（会議記録概要）

国立病院機構南京都病院

日時・場所	令和2年 4月 8日（水） 15：00～15：45 応接室
構成員	副院長（委員長）、臨床研究部長、薬剤部長、管理課長 大橋薬剤師、綱本 CRC（オブザーバー）
<p>(1) 審議事項について</p> <p>①受付番号：2020-1 申請者：看護部：下門 すみえ 課題名：看護師長の働き方改革～夜勤体制の変更による評価～</p> <p>【目的】 当直体制変更前後における看護師長の疲労度や生活の充実度等の変化を振り返って調査することにより、当直体制変更の評価をする。 → 条件付き承認</p> <p>【条件】 資料1について、フォントを統一し、数字の全角・半角を統一すること。 資料2の項目中、⑪・⑬が同じ内容であるため修正すること。</p> <p>②受付番号：2019-2 申請者：看護部：下門 すみえ 課題名：A病院におけるショートステイに関わる安全対策～ショートステイのインシデント発生状況と要因分析～</p> <p>【目的】 ショートステイの患者におけるインシデントの要因分析を行うことによりインシデントの傾向を明らかにし、有効な対策につなげる。→ 承認</p> <p>③受付番号：2019-3 申請者：西4病棟：佐野 寿江 課題名：慢性呼吸不全患者における便秘の実態とその要因について</p> <p>【目的】 基礎疾患・肺機能などのカルテから得られる患者背景と問診から、慢性呼吸不全患者の便秘の発生頻度及び重症度、並びに活動量や呼吸状態などと便秘との関係を明らかにする。→ 継続審議</p> <p>【理由】 説明文書を「患者向け」に再考する必要あり。 研究背景についても再考の必要あり。 アンケートが多岐にわたっており、これでは患者が疲れてしまうため、課題上、「侵襲を伴わず、かつ介入を行わずに新たに取得した試料・情報を用いる研究」となっているが、侵襲の可能性はある。 内容についても盛り込みすぎではないかと思われるため、再考を要する。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>	